

事業者行動(計画・変更計画・報告)書

2023年 7月 24日

(宛先)  
滋賀県知事

提出者

住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)  
滋賀県栗東市下鉤 21番地1

氏名(法人にあっては、名称および代表者の氏名)  
日清化成株式会社 代表取締役 岩井 章  
(代理人) 工場長 林 進

滋賀県CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第3項 → 第25条第4項  
第27条第1項 → 第27条第2項において準用する同条例  
第26条第1項  
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項の規定に基づき、  
[事業者行動計画を策定 (変更) 事業者行動報告書を作成] したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあっては、名称および代表者の氏名)	日清化成株式会社 代表取締役 岩井 章
事業者の住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)	滋賀県栗東市下鉤 21番地1

1 事業者の概要

事業所の名称	日清化成株式会社 関西工場					
事業所の所在地	滋賀県栗東市下鉤 21番地1					
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	1	8	9	2	プラスチック製食品容器製造業
事業の概要	プラスチック製食品容器の製造					
従業員の数	236	人	作業時間	24 (7時から7時)	時間/日	
該当する事業者 の要件	<input checked="" type="checkbox"/>	原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロワット以上の事業所を県内に有する事業者				
	<input type="checkbox"/>	従業員数が21人以上であって、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者				
	<input type="checkbox"/>	任意提出事業者				
主要な設備	ボイラ	台	熱源設備	10	台	照明設備 LED 1300 台
	コンプレッサ	6	台	空気調和設備	19	台

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始 年度	令和2	年度	報告対象年度	令和4	年度
	終了 年度	令和4	年度			

3 計画の(内容・実施状況)

計画の (内容・実施状況)	別添のとおり
------------------	--------

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

1 CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

日清化成(株)は、「地球環境の保全」を最重要課題のひとつと認定し、企業市民として、地域社会と自然との共生を目指してきました。

日清化成(株)で働く全ての人に環境方針を周知させ、生産活動における環境負荷を低減し、次世代に住み良い豊かな環境を受け渡すように努めます。

1. 環境保護のための環境目的及び目標の設定とその定期的見直し等により、継続的な改善及び成果の向上を図ります。
2. 環境関連の法規、規則、協定を順守します。
3. 廃棄物の減量化とリサイクルに努め、再資源化を推進します。
4. エネルギー使用量の削減及び効率的利用を推進します。
5. 顧客並びに社会全体に対して誠実で透明性を持った活動をする為、本方針は必要に応じて公開します。また、社会の変化に応じて見直していきます。

## 2 取組の推進体制

- 責任者 工場長
- 推進体制は、別紙『日清化成(株) 環境マネジメントシステム組織図』参照

## 工場長

- 環境方針の審議
- 現状把握の承認
- 計画見直しの審議

## ISO事務局

- 環境方針の立案、策定
- 計画見直しの立案
- 現状把握の集計・分析・情報収集

3 これまでに取り組んできたCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに係る取組

関西工場の本格的稼働となる令和元年より導入している省エネルギーの取組み

- インバーター導入によるエアコンプレッサー負荷調整
- 照明設備LED導入
- 照明設備への人感センサーの導入
- 空調設定温度の適正化
- コンベア設備へのセンサー設置による電気損失の低減
- 紙類、金属スクラップの分別からの有価物化
- 廃プラスチックのペレット再資源化

## (第2面)

## 4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	設備導入	エアー需要に見合ったエアーコンプレッサー間引き運転システムの導入	R2年度～	保留検証中
2	運用改善	成形機へのエアー流量計の取付け	R3年度～	データ計測 エアー漏れ診断
3	運用改善	冷暖房設備の集中管理による最適化	R2年度～	継続実施中
4				
5				

(2) エネルギー起源CO<sub>2</sub>以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1				
2				
3				

## (3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
上記(1)の1 稼働状況による適切なコンプレッサー稼働	一昨年度では著しい電力削減と至らなかった為、変更前のマニュアル操作によるデータ取りを実施中
上記(1)の2 成形機の使用エアー量を把握し最適なコンプレッサー稼働へ繋げる	上記(1)の1に鑑み、流量計によるデータを収集。業者によるエアー漏れ診断を実施(7月)
上記(1)の3 冷暖房設備端末での操作を集中管理 エネルギー原単位 温室効果ガス排出量/生産数(千個単位)	制限する事により最適な電気使用量とする。一方での入り切りが可能で消し忘れを防止する

## (4) 温室効果ガス排出量等の実績

	計画開始年度前年度の実績	実績報告					
		(R2)年度	(R3)年度	(R4)年度	( )年度	( )年度	
原油換算エネルギー使用量	kL	1,998	2,036	1,507	1,624		
温室効果ガス総排出量	t-CO <sub>2</sub>	2,889	3,218	2,259	2,113		
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	2,889	3,218	2,259	2,113		
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>						
CH <sub>4</sub>	t-CO <sub>2</sub>						
N <sub>2</sub> O	t-CO <sub>2</sub>						
HFCs	t-CO <sub>2</sub>						
PFCs	t-CO <sub>2</sub>						
SF <sub>6</sub>	t-CO <sub>2</sub>						
NF <sub>3</sub>	t-CO <sub>2</sub>						
エネルギー等原単位の推移		0.0069	0.0063	0.0043	0.0031		

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

(第3面)

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1			
2			
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	
2	
3	
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	kW	水力・小水力	kW	地熱	kW
太陽熱	kW	バイオマス	kW	その他 ( )	kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績					

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
		( )年度	( )年度	( )年度	( )年度	( )年度
再エネ電気設備での発電量	kWh					
上記のうち自家消費量	kWh					

7 その他のCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに資する取組

## (1) 調整後排出係数に基づく温室効果ガス排出量の推移

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			(R2)年度	(R3)年度	(R4)年度	( )年度	( )年度
温室効果ガス 排出量の推移	t-CO <sub>2</sub>	2,768	3,117	2,206	2,176		
エネルギー起源CO <sub>2</sub> 【調整後排出係数】	t-CO <sub>2</sub>	2,768	3,117	2,206	2,176		
【調整後排出係数】	kg- CO <sub>2</sub> /kWh	0.334	0.318	0.351	0.311		
特記事項							

## (2) クレジット等購入

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			( )年度	( )年度	( )年度	( )年度	( )年度
グリーン証書の購 入	t-CO <sub>2</sub>						
クレジットの購入	t-CO <sub>2</sub>						
特記事項							

## (3) 通勤や出張など人の移動および物流における脱炭素化の取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケ ジュール	
1	自転車・徒歩 利用の促進	・通勤距離1.5km以下の場合、自転車・徒歩通勤 ・駐輪場を設けている	R1～	予定通り実施
2				
3				

## (4) 業務で使用する車輛の脱炭素化の取組

	項目	単位	計画開始年 度前年度の 保有台数	実績報告				
				(R2)年度	(R3)年度	(R4)年度	( )年度	( )年度
	保有車輛の数	台	2	2	2	2		
	上記のうち 次世代自動車の数	台						
特記事項								

(5) その他のCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに向けた取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組内容	実施 スケジュール	
1	グリーン購入	グリーン購入率30%以上を目指す	R1～	計画通りに実地
2	環境マネジメ ントシステム (EMS)	日清食品(株)関西工場、日清エンタープライズ(株)関西事業 所と合同で登録	R2～	維持審査、更新審査
3				
4				
5				